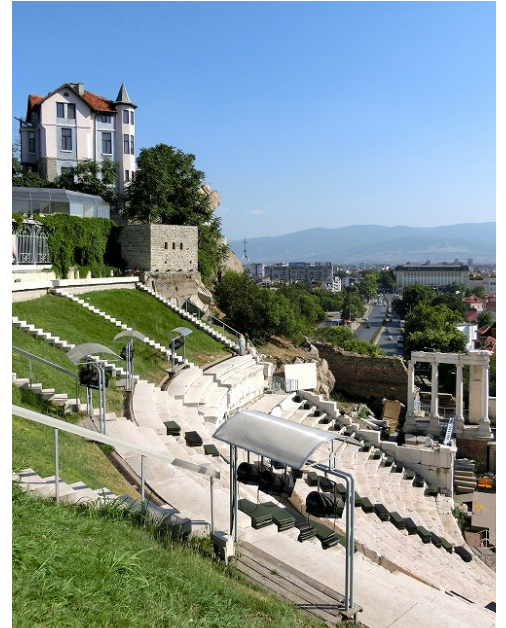




# 「ブルガリア：ヨーロッパとアジアの交差点」

## ～講師の故郷、プロヴディフ：ヨーロッパ最古の街～

ブルガリアと言えば最初に思い浮かぶのはヨーグルトでしょう。最近、大相撲でもブルガリア人の力士（琴欧洲・鳴戸親方、碧山、他）が増え、ブルガリアワインの美味しさが日本人に知られるようになり、バラからできた商品も日本の市場でよく目にするようになりました。しかし、ブルガリアの知られざることはまだまだたくさんあります。今回のミニ講座では大学講師のイヴァン・ボテフ氏とその共通点・相違点を楽しく、面白く紹介します。（この講座は、日本語で実施されます。）



日 時：令和1年10月5日（土）13:00-15:00  
 場 所：さいたま観光国際協会 国際交流センター ぷらっとサロン  
 （浦和駅東口 コムナーレ9階/パルコ上）参加費：無料



定 員：50名

講 師：イヴァン・ボテフ Ivan Botev 氏

ブルガリア共和国、プロヴディフ市出身。アメリカ合衆国のオクラホマ中央大学卒業後に来日。国立プロヴディフ大学で修士・教員免許を取得し、さいたま市教育委員会で5年間勤務。後、東洋大学で博士号を取得。

現在、戸板女子短期大学にて常勤教員。埼玉県鴻巣市在住（15年）。

日本とブルガリアの架け橋の一つとして日本の大学生・教員と定期的にブルガリアを訪れ、日本人の目で見たブルガリアの良さを学び続けている。

[お申し込み・問い合わせ]

（公社）さいたま観光国際協会 国際交流センター ぷらっとサロン  
 （浦和駅東口 コムナーレ9階/パルコ上）  
 電話 048-887-1506 FAX048-887-1505 E-mail: iec@stib.jp

申込用紙【ミニ講座 10月5日開催】

※お電話・メールでのお申し込みも承っております。

満席になり次第締め切ります。

氏 名		電話番号 (携帯優先)	
住 所	さいたま市 ( ) さいたま市外 ( )	その他	